

対象農用地	農業用施設				■ 農地維持
[農地維持] 29 ha	開水路	パイプライン	農道	ため池	■ 資源向上 (農村環境保全活動まで)
[資源向上] 29 ha	0 km	6.4 km	3.8 km	0 箇所	■ 資源向上 (多面的機能の増進)
農業者 約	60 名	活動開始年度	平成 19 年度	活動	11 年目
農業者以外の 構成団体	子供育成会、転作組合、仁古田区				
地域の概略	笠間市の東南部に位置し、涸沼川流域沿いに肥沃な耕地が広がる水田地帯です。物流の面においては常磐自動車道、北関東自動車道が交差しており、交通の便にも恵まれております。また、地区内全域に霞ヶ浦用水が着水したため水不足が解消され安定的な営農が期待できるようになります。				

◆上半期の活動報告◆

農業用施設の適正な維持管理と景観形成



いつ:6月

第1機場の草刈りを実施

いつ:6月

堤防の草刈りを実施。  
大型フレルモアをリースして効率的に作業をしています。



いつ:8月

いつ:8月

稲刈り前に排水路の清浄、泥上げを実施しました。



◆今年から新しく取り組んだこと◆

パイプラインの定期点検



霞ヶ浦用水が着水しましたが、適正な維持管理を行わないと泥やごみ等が詰まるので、計画的に整備する。

◆今後の展望◆

地域住民より、本会の活動が環境保全等に重要な役割を担っているとの意見を多数いただいていることもあり、今後とも地域に貢献していくために活動を継続して、農業施設や地域の環境を守っていききたい。

◆平成29年度下半期のスケジュール◆

11月	笠間市報告会
1月	害虫防除
平成30年2月	大排水路の整備
平成30年3月	総会